

## 《2015年 各位への講義及び実地演習の単位取得に関する注意事項》

### ◇ 講義及び実地演習の必要出席単位について

講義及び実地演習の単位を「270 単位以上」を取得し、その中に下記を含むこと。

第1学年（J1）で「 <u>180 単位以上</u> 」の取得
第2学年（J2）で「 <u>40 単位以上</u> 」の取得 ※40 単位には「 <u>通常講義・ゼミナールの単位を 12 単位以上含む</u> 」こと
第3学年（J3）で「 <u>20 単位以上</u> 」の取得 ※20 単位には「 <u>通常講義・ゼミナールの単位を 6 単位以上含む</u> 」こと
ディスカッション・ゼミナールで「 <u>15 単位以上</u> 」の取得 ※15 単位には「 <u>J2 又は J3 での実施分 3 単位以上を含む</u> 」こと
<b>全ての必修科目</b> の受講

### ◇ 第3学年で実施する講義について

- ・ ライブ講義 21 単位（7 コマ）  
※上記に加えて、今期より J3 前期から J2 後期に移行した「**法人税法（連結納税）**」（2 コマ・6 単位）の J3 科目としての受講が可能（2017 年期のみの経過措置）
  - ・ e ラーニング 10 単位（4 コマ）※一部科目 1 コマ 2 単位  
※上記に加えて、今期より J3 前期から J2 後期に移行した「**法人税法（組織再編税制）**」（2 コマ・6 単位）の J3 科目としての受講が可能（2017 年期のみの経過措置）
- 詳細は会計教育研修機構より後期日程発表時に案内します。上記は参考まで。
- e ラーニングのみの受講では、必要出席単位 20 単位を充足する事ができないので、前期に実施する、ライブ講義へ出席して単位を充足すること。

### ◇ 第2学年終了時点で出席単位 227 単位未満の 2015 年 各位へ

第3学年の実施単位数は 43 単位（講義 9 コマ（経過措置 2 コマ受講分含む）、e ラーニング 6 コマ（経過措置 2 コマ受講分含む））です。⇒**第3学年の必要出席単位は 20 単位です。**

第3学年に実施する講義の終了時点で、必要出席単位 20 単位を取得出来ない場合は、継続生として翌年以降に不足分の単位を充足する事になります。

- (1) 第2学年終了時点で出席単位合計が 227 単位未満の補習生は、第3学年の全ての出席単位を取得しても、出席単位の修了要件 270 単位（ディスカッション等 15 単位以上を含む）に不足します。

この場合、修了要件を充足するには、下位学年の講義に出席または、下位学年の e ラーニングを受講することにより単位取得して 270 単位以上（ディスカッション等 15 単位以上を含む） とする必要があります。

◇ 第1学年（180単位以上）・第2学年（40単位以上）の必要出席単位が不足している2015年期生へ

- (1) 単位が不足している学年の、講義またはeラーニングを受講し単位を充足してください。
- (2) 既を受講済の科目（講義・eラーニング）の重複受講は認められないので、講義・eラーニング科目での充足には注意してください。
- (3) 3年間で講義出席単位の合計を270単位以上にするには、第1学年の取得単位数を210単位以上、第2学年の取得単位数40単位以上を目安としてください。

◇ ディスカッション・ゼミナール（15単位以上）の必要出席単位が不足している2015年期生へ

- (1) ディスカッション・ゼミナールで15単位以上（J2/J3での実施分3単位以上含む）取得する必要があります。本単位が15単位未満の場合には、第3学年前期で実施するゼミナール（2コマ）へ出席し、15単位以上とするか、それでも単位が不足の場合には、下位学年のディスカッション・ゼミナールへ出席して単位を充足してください。J1で15単位以上取得していても、J2・J3での実施分を3単位以上取得しなければならない点に注意して下さい。

◇ 必修科目について

必修科目は、実務補習を修了するために必ず受講しなくてはならない科目です。すべて受講して下さい。下位学年の通常講義を遅刻早退によって単位が控除された場合は、改めて受講しなおして下さい。

実施学年	分類	科目名
第1学年 (J1)	監査	監査制度総論
	会計	決算開示と実務【その1】(旧:金融商品取引法に基づく開示と実務)
	会計	IFRSの概要及びフレームワークに基づく会計処理の基礎(非金融資産)
	税務	税法総論
	税務	租税制度総論
	経営	経営管理総論
	経営	経営分析総論
	経営	ITのリスク評価の概論
	法規・職業倫理	公認会計士法
	法規・職業倫理	職業倫理
	法規・職業倫理	職業倫理(精神的独立性)※
	特別講義	協会動向※

※通常講義（ライブ講義）

単位の充足方法については、別途案内するので、その手続きに従い各自の責任において不足単位を充足すること。

以上